

自立した都市 経営のできない 門川市長らに 議会で喝！



特集 9月議会のまとめ & 総括質疑

民有地の雑草・ごみ対策の条例制定と
京の食文化ミュージアム見直しを提言！

すがや浩平
京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

.....
.....
.....
.....

日本維新の会への入党を希望する。 選挙(立候補)に興味がある。 ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1 上記に記入し、キリトリ線で切る	2 右記番号までFAXする	3 後日ご連絡させていただきます	Fax 075-493-6564
Email	1 QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2 項目を記入し、送信する	3 後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。

日本維新の会 党员・候補者募集

日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党して下さる方と立候補者を募集しています。入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。

[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力をお願い (ポスター/A2サイズ タテ594mm×ヨコ420mm)

ご自宅などの外壁・窓ガラス・フェンスなど、ポスターの掲示を許可していただける場所を探しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

01 京都市9月議会

市提出の計64議案を可決・同意・認定する

京都市9月議会は11月2日に最終本会議を開き、市中央斎場の火葬後の灰に含まれる金・プラチナなどの貴金属を売却処分する議案や、市野外活動施設と市老人デイサービスセンターを廃止する条例案、来年4月からプラスチックごみをプラ製容器包装と一括収集する条例改正案のほか、市教育委員などを再任するための人事議案など計43議案を可決・同意した。また、市の2021年度一般会計決算など計16議案を認定し、同日に閉会した。

9月21日に開会した9月議会では、9月30日に可決した補正予算案なども含め、市が提出した計64議案が可決・同意・認定された。

02 決算特別委員会・総括質疑

京都市の貯金（財政調整基金）の残高は指定都市のなかでワースト1位：…コロナ禍のような予期せぬ事態に備えて市に計画的な積み立てを求める！

10月21日に開かれた京都市9月議会の決算特別委員会では、地域政党京都党・日本維新の会市議団を代表し、門川京都市長らに対する総括質疑をおこなった。質疑の主な内容は以下の通り。

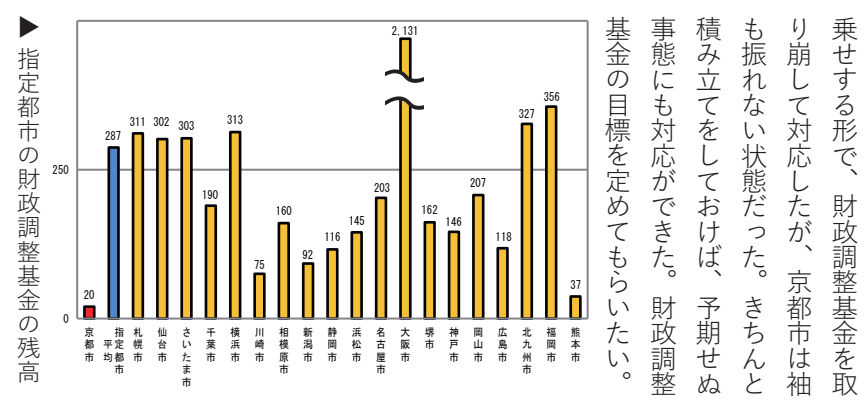
菅谷 令和3(2021)年度決算では、財政調整基金の実質残高が指定都市で最も低い。

坂越副市長 財政調整基金とは、年度間調整のために貯金し、いざというときのため確保するもの。

菅谷 自治体として一定額の目標を立て、責任ある財政運営をすることが求められているのでは。

坂越副市長 過去の実績を踏まえて、残高は考えていく必要がある。

菅谷 今回のコロナ禍で、ほかの自治体が国からの臨時交付金に上



乗せる形で、財政調整基金を取り崩して対応したが、京都市は袖も振れない状態だった。きちんと積み立てをしておけば、予期せぬ事態にも対応ができた。財政調整基金の目標を定めてもらいたい。

菅谷 京都市では、雑草やごみの不法投棄がされている民有地について行政に相談をしても、現状は所有者に適正な管理をお願いするという対応になっていると思うが。

門川市長 (ごみの) 不法投棄の場合、まち美化事務所やエコまちステーションなどで相談を受け付けている。不法投棄は犯罪行為のため、警察にも通報してもらおうことにしている。また、雑草などが生い茂り(周辺の)環境に悪いというときも、所有者がわかれば適切な対応を要請する取り組みをしている。

菅谷 (京都市の対応は) 結局、お願いベースであり、ほかの自治体は一步踏み込み(左頁につづく)

民有地の雑草・ごみ対策の条例制定と京の食文化ミュージアム見直しを提言！

門川市長：条例より京都のコミュニティ力で解決 あじわい館は非常に有効に使われている…と答弁

で条例を制定し、指導、勧告、命令、代執行、罰則などを課して、所有者に対し実効性を担保している。土地基本法も大きく改正され、多くの自治体が空き地に関する条例をつくっている。こうした条例を前向きに検討すべきと思うが。

門川市長 現時点では(条例ではなく)、京都のコミュニティ力と区役所などの力によって、そうした課題を解決していくことを基本とした。



▲雑草が生い茂るなどする市内の空き地について対策を求める



▲下京区・京の食文化ミュージアム・あじわい館

菅谷 京の食文化ミュージアム(あじわい館)の年間の事業委託費2000万円と賃料1700万円に関して必要ないと思っっている。いまあるミュージアムの機能は別で担保したうえで、委託費や賃料のコストは見直ししてもらいたい。

門川市長 本来、市が建てる施設を民間業者に建ててもらい、その一角にあじわい館はつくられており、非常に有効に使われている。

京都市議会議員・北区
菅谷 浩平 (36)
すがやこうへい



所属政党/日本維新の会
党の役職/京都府総支部幹事長代理
地域活動/消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記 Editor's note

約7年半、地方議員の立場で行政を見てきた。国と自治体との関係を例えるならば、「親のすねをかじる」という言葉がしっくりくる。2020年4月以降、国はコロナ対策の名目で総額約16兆4000億円にのぼる臨時交付金を自治体に配ってきたが、10月に開かれた国の財政制度等審議会では、この交付金を縮減・廃止する必要があるとの見解が分科会により示された。今回の総括質疑でも、わたしは財政調整基金を計画的に積み立てるよう市に提言をした。しかし、京都市を含め自立しようとする自治体が実に多い。国が助けてくれるとたかをくくらずに、はしごを外されて大丈夫なように備えるべきだ。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所
〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

